



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第570号

2022年10月31日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 学校統廃合は財政削減の先行事例

義務教育学校「阿蘇米本学園」がスタートして半年がたちました。

八千代市教育委員会は、「県内で4番目の小中一貫校となり、素晴らしい成果を発揮している」と誇らしげに語っています。

しかし、地元住民の声を無視して進めたために、教育環境は決して自慢できるものではありません。八千代市初の義務教育学校なのに、旧阿蘇中学校のトイレの改修や壁・ボードの剥がれなど補修して開校に間に合わせました。今年は外装工事を行なっています。

初の義務教育学校であれば、それなりの教育環境が準備されなければなりません。そもそも八千代市は、小中一貫校の名目で学校の統廃合を進め、財政削減が目的とされているため、予算をかけずに作るようになります。このことは今後八千代市が進める、小中学校18校の統廃合していく先行事例となりかねません。

## 校舎に入れない、トイレにも入れない

阿蘇米本学園の小学生の多くはバス通学です。大型、中型、マイクロバスが地域内を早便と遅便で、2回循環して子どもたちを送っています。一番早い子どもたちは7時8分に学校到着です。

しかし、昇降口のカギはかかっているため、7時25分にならないと校舎内に入れません。約20分間は外で待ちます。1学期に、指摘しても改善されていません。寒い中扉が開くまで待たされる子どもたち。「納得できないのでどうにかして欲しい」と保護者が言ってもまるで開かずの扉のようです。

また、1年生に入学したわが子に親御さんが困っていることがないか尋ねたところ「トイレが混んでいて入れない」ということでした。1年生の女子用トイレには洋式トイレが2つのみで5分休憩の時はゆっくり用を足すこともできません。(1年女子33人)これでは落ち着いて勉強することもできなくなってしまいます。

11月議会ではこの改善を求めて質問します。



## 学校づくりは保護者・子ども・地域の合意が鉄則

阿蘇米本学園は新型コロナ禍に便乗して地域の説明会を丁寧に行いませんでした。PTA総会の決定も経ず、また子ども達からの意見も聞かずに最悪の手法で開校したものです。

統廃合前の少人数学級の時は、先生が一人ひとりへの気配りもでき、子どもたちも互いを認め合いながら交流ができました。そして地域のコミュニティづくりも小学校があればできました。米本団地に学校は必要であることは変わらない地域の願いです。

八千代市の今後の統廃合計画は、地域・保護者・子ども合意で進めるべきです。